

開催のお知らせ

プログラム

募集要項

講演スライド

開催結果

掲示板へ

第11回セミナー

第10回セミナー

第9回セミナー

第8回セミナー

第7回セミナー

第6回セミナー

第5回セミナー

第4回セミナー

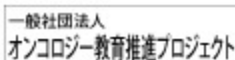
第2回セミナー

第1回セミナー

Governed by:



Sponsored by:



■当サイトへのリンクのお願い

がんチーム医療をもっと普及させるために、ご自身のHPや、お知り合いのHP、ブログなどに、当サイトへのリンクをたくさん貼っていただけませんか。
リンクは、URL: <http://www.teamoncology.com/> に、『患者さん中心のがんチーム医療のために: チームオンコロジー Dom』というサイト名で貼ってください。



第3回 みんなで学ぼうチームオンコロジー

▶▶ 2007.02.11~12

セミナーは終了しました

what's new!

- 2006.11.10 セミナー参加希望者のお申し込みは、締切りさせていただきました。多数のご応募ありがとうございました。|
- 2006.10.30 セミナー参加の応募を開始しました。

概要

日時	2007年2月11日(日)~12日(月) 1日2日
会場	聖路加国際病院 会議室 〒104-8560 東京都中央区明石町9-1 TEL: 03(5550)7158(担当者:詳細は追ってお知らせ申し上げます)
第3回コンセプト	終末期緩和医療における”Team B”との協業体制づくり 1)対象者には臨床心理士、ケースワーカーなどのコメディカルも含む 2)患者さんとのコミュニケーションを踏まえたDecision Makingをどう行うか? 3)疾患ケースのベースとなるエビデンスについては事前講義に含む
第3回準備委員会	医師(代表世話人) 佐治重衡、清水千佳子 看護師 佐保邦枝、垣本香子 薬剤師 中村美波理、上田宏、奥山裕美
スーパーバイザー	上野 直人(M. D. Anderson Cancer Center Medical Oncologist) 中村 清吾(聖路加国際病院 プレストセンター長)

代表世話人から参加者のみなさんへ

もちろん医療は医師と患者だけで成立しているものではありませんが、患者や家族はコメディカルの縁の下での働きが十分に伝わっていないようです。世の中に「チーム医療」という言葉が定着し、多職種協働というカタチがよさそうだ、というイメージは医療者の間でも少しずつ浸透してきたように思います。これからの課題は、これをいかに「目に見えるチーム医療」、「患者が求める チーム医療」にするか、ということ。第3回「みんなで学ぼうチームオンコロジー」のワークショップでは、緩和ケアへの移行期の患者さんを題材にして、“悪いニュースを伝えるときチームでどう患者さんをサポートするか”、“患者さんの信頼を得られるチーム医療をどう現場に実現するか”ということ、ロールプレイ、ディスカッションを通して、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。看護師と薬剤師、医師そしてチューターとのガチンコ勝負です。(佐治重衡、清水千佳子)

▲TOP